

毎月勤労統計調査地方調査結果[福岡県]の概要(平成21年7月分)

主なポイント

[前年同月比でみて]

- ・ きまって支給する給与は0.1%減
- ・ 所定外労働時間は11.0%減
- ・ 常用労働者は0.8%減

1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計では360,021円で、前年同月比1.0%減となった。(規模30人以上では、407,680円、前年同月比2.8%減)

(1) 所定内給与

全規模	236,210円、	0.6%増
規模30人以上	259,853円、	1.3%減

(2) きまって支給する給与：所定内給与と超過労働給与をあわせたもの

全規模	252,000円、	0.1%減
規模30人以上	281,042円、	2.4%減

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)
卸売・小売業 6.0%増、飲食店、宿泊業 4.9%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)
電気・ガス・熱供給・水道業 10.6%減、運輸業 5.5%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模	108,021円、	3.1%減
規模30人以上	126,638円、	3.3%減

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模	1.4%増
-----	-------

2 労働時間の動き

一人平均月間総実労働時間は、全規模の調査産業計では154.6時間で、前年同月比0.3%減となった。(規模30人以上では、158.2時間、前年同月比1.6%減)

(1) 所定内労働時間

全規模	145.4時間、	0.5%増
規模30人以上	147.1時間、	0.4%減

(2) 所定外労働時間

全規模	9.2時間、	11.0%減
規模30人以上	11.1時間、	16.8%減

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)
金融・保険業 14.1時間、77.3%増
情報通信業 24.1時間、44.5%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)
飲食店、宿泊業 3.5時間、42.2%減
不動産業 4.1時間、36.4%減

3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計では1,639,626人、前年同月比0.8%の減となった。そのうち、パートタイム労働者は428,754人で、26.1%(男性労働者のうち12.8%、女性労働者のうち42.4%)を占めており、この比率は前年同月から1.4ポイント減少した。

- ・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)
飲食店、宿泊業 70.7%
卸売・小売業 37.4%
サービス業(他に分類されないもの) 28.7%

* 注意 ・ 増減率についてはすべて前年同月比とする。